



三菱ガス化学株式会社

平成19年12月11日

東京テクノパークの新設について

三菱ガス化学株式会社（本社：東京都千代田区、社長：酒井和夫）は、中期経営計画「協創2008」のグループビジョンに掲げる「真の高収益・研究開発型企业集団」の実現に向け、東京都葛飾区にある東京研究所および東京開発センターを一体整備・再構築し、機能化学品・機能材料の研究を中心とする都市型研究開発拠点として、東京テクノパーク（以下、「TTP」という）を新設することを決定いたしました。

当社の東京研究所および東京開発センターに隣接する東京都葛飾区新宿地区は、現在、UR都市機構による再開発が進められており、公園や住宅、福祉施設の建設が計画されるなど、周辺環境が大きく変化しています。当社としても、周辺地区全体の再開発計画と調和のとれた都市型研究開発拠点として再開発することの必要性を感じ、かねてより検討してまいりました。

東京研究所と東京開発センターはこれまで、敷地が分断されていたこともあり、別組織として運営されておりました。しかし、周辺の再開発計画に伴うUR都市機構との土地交換により、両施設を分断していた敷地の取得が可能となりました。そこで施設の老朽化の進んだ東京研究所のスクラップ&ビルドと合わせ、新しく取得する敷地にショールームや講演会、各種イベントにも対応可能な多目的スペースを備えた本館のほか、研究棟などを新たに建設し、TTPとして一体運営を行います。各研究テーマ間の交流促進のみならず、23区内に立地し東京駅から30分圏内という利便性を活かし、顧客や関連会社にも開かれた「シナジーラボラトリー」として運営することで、「協創」をより一層推進する場となることが期待されるほか、同地域における当社のCSR活動の拠点ともなります。

TTPの開設は平成21年11月を予定しております。当社は同拠点において、引き続き活発な研究・開発活動を進め、企業理念である「化学にもとづく幅広い価値の創造を通じて、社会の発展と調和に貢献する」よう努めてまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

広報IR部 興石

TEL：03-3283-5041



三菱ガス化学株式会社

< T T P の概要 >

- ・所在地 東京都葛飾区新宿 6 丁目 1 番 1 号
- ・対象面積 約 6 6, 0 0 0 m² (全敷地面積 1 1 7, 0 0 0 m² の半分強)
- ・既存施設 東京研究所本館、中間実験室群、エレクトロニックケミカルズ実験棟、東京開発センター A 館・B 館、エージェレス関連施設
- ・新規施設 T T P 本館 (地上 6 階建)、研究棟 (地上 2 階建) 4 棟、エレクトロニックケミカルズ第 2 実験棟 (地上 3 階建)、倉庫 2 棟、およびインフラ
 - ※ 現在の東京研究所本館および中間実験室群は解体します
 - ※ 既存のエレクトロニックケミカルズと機能性シート・フィルムの開発センターは、引き続き T T P に併設します
- ・研究分野 電子情報材料、機能性光学材料、環境、ライフサイエンスなど
- ・総投資額 約 4 5 億円
- ・運用開始 平成 2 1 年 1 1 月
- ・想定人員 約 4 0 0 名



T T P 本館完成予想図